

## 1年国語「くじらぐも」の授業記録

菟道第二小学校 吉川恵美子

### ○「かぜ」は、くじらぐもが吹かせたものなのか違うのかを考え合う授業

#### \*前時の復習

- T 1 では、この間、1の場面勉強したね。昨日は、1の場面のノートまとめもしました。1の場面でみんなが作ってくれた問題は、なんだっけ？
- C 1 なんで、くじらは現れたのか？
- C 2 くじらは、初めて現れたのか、何度も現れていたのか？
- T 2 すご〜い。どう？今の？
- C はい。
- T 3 そうやったね。くじらは、今日が初めてなのか、何度もなのか、どっちやった？
- C 何度も！
- T 4 証拠があったよね。なおさん、どうぞ。
- C 3 初めてやったら、気にして、上を見て「わあ！」って大騒ぎするけど、大騒ぎしんと、大騒ぎしたなんて書いてないし、ちゃんと、気にしんと体操をしているから、初めてじゃない。
- C はい。
- T 5 それでいい？いっしょ？ほかにある？すみれさん。
- C 4 みんなの顔が、自然と上を向いている絵だから。
- T 6 絵もだけど、今言わはったみたいに、初めてじゃないから驚かなかったということと、他にもあったよね。ノートにも書いたよね。はるさん。
- C 5 初めて来たのに、「あのくじらは、学校がすきなんだね。」なんて言わない。
- T 7 初めてきたくじらに、「学校好きなんだね。」って、なんて？
- C 言わない！
- T 8 何度も来ているから、「あのくじら、学校よく来るなあ。学校よっぽど好きなんやなあ。」って言わはった。ほかに？みいなさん。
- C 6 号令をかけたら、くものくじらは、みんなと同じようにやったから、くものくじらは、何度も来てる。
- T 9 なるほど。なんて言わはった？
- C (口々に言う。)
- T 10 号令のほかに何があったっけ？
- C 体操。合図。
- T 11 今日、体育で、「ピッピッて2回吹いたら、座ってね。」って言ったね。ああいうのって、全部、吉川先生とみんなの約束やもん。それを、初めてのくじらが知ってるわけが

C ない！

T 1 2 ということは、何回も来たんだねということを読み取りました。

### \*本時の場面（2の場面）で「変だな。不思議だな。」を出し合う

T 1 2 じゃあ、今日は、2の場面です。2の場面と言うのは、ここだよ。では、ここから、みんなで読みましょう。

C (表現しながら読む。)

T 1 3 今、読んだところで、先生、(へんだな。不思議やな。) っていうところがあるんだけど。

C 私もある。私も！

T 1 4 この人たちは、あるんだね。でも、手を下ろしている人たちは、それがわかっている人たちなんだよ。だから、先生の質問に答えてや。わからないところはないんだね。じゃあ、手を挙げていた人たち立って。まさきさんから、どうぞ。

C 7 人が風に飛んでいくのがおかしい。

T 1 5 人が風に飛んでいくお話なんだよ。これは、そういうお話だと思って読んでや。でも、そういうことでいいんだよ。はい、どうぞ。

C 8 普通なら、風の力で飛んで行かへんのに、なんで、飛んで行くんやろ？

T 1 6 二人とも、そうなんやな。でも、そんな不思議なことが起こったんだよね。これは、きっと、なんか理由がありそうやね。ふつうやったら、起こらへんようなことが起こったんだよね。人...人なんて書いてへんな。何？

C 子どもたち！

T 1 7 子どもたちが、先生と子どもたちが、風で吹き飛ばされたって書いてる？

C うん。

T 1 8 不思議だね。これ。不思議なことが起こったんやね。よっぽど、理由がありそうだね。はるとさん。

C 9 ぼくも、そう思います。

T 1 9 すみれさん。

C 1 0 くじらぐもが、なんで声が出るかわからない。

T 2 0 このくじらぐも、声が出るんだよ。くじらぐもは、しゃべれるんだよね。そういう話なんだよね。それまで疑っちゃったら、このお話は、成立しないよね。そういうお話だよ。でも、なんで、くじらは、しゃべるのかな。きっと、それは、よっぽどの理由があるんだよね。ひいろさん、どうぞ。

C 1 1 なんで、くものくじらにのっているのかな？

C 1 2 乗りたかったから。

C 1 3 吹き飛ばされた。

T 2 1 そうやな。乗りたかったんやな。乗れたのは、どうしてなんやろうね。ステプさん、どうぞ。

C 1 4 なんで、くもにのって、いろんなところに行ったのかな。

T 2 2 そうだね。そういうお話なんだよね。上に乗って、いろんなところへ行けたんだよね。でも、そんなことがあったら素敵だよね。

## \* 「かぜ」は、くじらぐもが吹かせたものなのか違うのかを考え合う

T 2 3 これね、いいこと言ってくれた。子どもたちが、風で吹き飛ばされたんだよね。風吹くよね。この風っていったいなにもの？

C 1 5 空気？

T 2 4 登場人物は、誰？

C 子どもたち。先生。くじらぐも。

T 2 5 くじらぐもと、この風は、同じ？それとも、違う？

C わかった

T 2 6 くじらぐもと風は、違う登場人物なのか？

C (口々に言う。)

T 2 7 くじらぐもと風は、同じという人は、1番。2番は、違う人だと思う人。まだの人？いい？せ～の～で！

①7人

②20人

T 2 8 はい、じゃあ、証拠。「私は、違うと思います。なぜかと言うと・・・」「私は同じだと思います。なぜかと言うと・・・」って言ってね。お！すごい！もう、手を挙げている人がいる。よく聴くんだよ。手を挙げられない人。いい？じゃあ、みいなさん。

C 1 6 わたしは、同じです。くもは、最初、風で現れたと思うからです。

C 1 7 絵で、くじらぐものところに、風が吹いてるみたいだから。

C 絵は、関係ない。

T 2 9 書いた人は、中川さんで、絵は、竹本さんという人が書いてるよね。時々、違うことがあるよね。だから、文の中から探すといいよ、証拠は。すみれさん。

C 1 8 わたしは、同じだと思います。なぜかと言うと、10番の「いきなり、かぜが、みんなを空へふきとばしました。」のところが、くじらのおしりに・・・  
(聞き取りにくい)

T 3 0 じゃあさ、ちょっと訊くけどさ、風が吹いたのはいつ？

C (口々に言う)  
T 3 1 何回跳んだっけ？  
C 3回  
T 3 2 何回目に吹いた？  
C 3回目。  
T 3 3 なんで、一回目じゃなかったんだろう？なんで、2回目じゃなかったんだろう？  
C 確かに。  
T 3 4 なんで、3回目？先生は、それがわからないんだけど、だれも、それを訊かなかったから、みんなわかっているんやな。答えて！たいちさん。  
C 1 9 忘れしました。  
T 3 5 はるさん。  
C 2 0 僕は、違うと思います。くじらぐもと同じやったら、1回目か2回目に吹いていると思うからです。  
T 3 6 わかった？はるさんは、なんて言わはった？  
C 2 1 くじらぐもと同じやったら、1回目か2回目で風が吹くけど、3回目・・・  
T 3 7 そこで、訊きたいことない？先生は、訊きたいことがあるんやけど、みんなはないんやな。  
C 2 2 それって、どういう意味ですか？  
T 3 8 うん。なんで、1回目と2回目やったら、くじらぐもと一緒に、3回目だから、違うの？先生は、わからへん。みんなは、わかるんやな。  
C (口々に言う。)  
T 3 9 これが、大事に聴くということだよ。どう？  
C (口々に言う。)  
T 4 0 え？なんて？  
C 2 3 応援してるから。  
T 4 1 え？どこで応援してるの？  
C 2 4 30cmぐらいで。  
T 4 2 え？30cmぐらい跳ぶまでに応援してた？  
C してない！  
T 4 3 どこでしてた？  
C 2 5 30cmぐらいしか跳べなかった後。  
T 4 4 1回目の後。次は？  
C 2 6 50cmぐらい跳べたら。  
T 4 5 50cm飛ぶ前に応援して、また、跳べたら応援してた。まだ、ある？  
C ない！  
T 4 6 だから、(はるさん、) なにって？  
C (はる)・・・

- C 2 7 「もっとたかく！もっとたかく！」って2回応援したときは、風を吹かせることはできなかったけど、・・・
- T 4 7 あなた、どっちなの？
- C 2 8 同じ。
- T 4 8 同じなんやな。
- C 2 9 でも、とちゅうから、違うと思った。
- T 4 9 いいよ。続き言って。
- C 3 0 言うてる時の途中には、風を吹かせることができなかったから、次の時、応援していなかったのは、風を吹かせる時間を作ったから。
- T 5 0 ということは、1番やね。くじらぐもが風を吹かせてくれたんやね。
- C 3 1 そう初めは思ったけど、やっぱり違うと思う。
- T 5 1 ああ！まよってるんやな。
- C 3 2 違うと思う。だって、「そのときです。」って書いてるから。
- T 5 2 この「そのとき」って、いつなの？
- C (口々に言う。)
- T 5 3 3回目の時だね。3回目、ジャンプしてる途中
- C 3 3 風が吹いた。
- C 3 4 いきなり！
- T 5 4 「いきなり」って、どういう意味？
- C 急に！
- T 5 5 思ってもいないときに、急に、3回目跳んでる時に、ぶわ～って風が吹いた。
- C 3 5 「そのときです」と「急に」で考えて、②だと思う。
- T 5 6 なんで、②なん？
- C 3 6 ・・・
- T 5 7 ちょっと、みんな、考えて来たね。困ってきたやろう？ちょっと、近くで相談して。2分だけ。
- C (相談)
- T 5 8 ステブさんから、どうぞ。
- C 3 7 みんなががんばっているから、ジャンプだけでは、届かないから、風がみんなを雲に乗らせてあげたから、同じだと思います。
- T 5 9 くじらが風を吹かせたと思うの？違う？・・・そうたさん。
- C 3 8 くじらぐもは、1年2組の子どもたちと体操をしてたけど、みんながくじらのところに跳び乗ろうって言って頑張ってた時に、くじらは応援してて、跳び乗ってほしいから、応援して、それで、くじらぐもが、応援するために、風を吹いた。
- T 6 0 風を吹かせた。どう？
- C 3 9 そうたさんが言ってることは、多分、くじらぐもは体操してて、途中から、

乗ろうって言ってて、ジャンプしてたから、乗ってほしいから、最後に風を吹かせて、乗れるようにした。

C 4 0 1年2組のことが好きやから、風を吹かせたんかなと思ってきた。

T 6 1 そう思ってきたの。

C 4 1 そう思ってきた。

C 4 2 みいちゃんも、そう思ってきた。

T 6 2 ちょっと、訊いてみよう。変わったかもしれんから。

① 22人

② 5人

T 6 3 じゃあ、振り返ってみようよ。初め、くじらぐもは、何しに来たの？

C 体操！

T 6 4 え？体操しに来たの？ちょっと肩凝ってるし、体操でもしようかって？

C (口々に言う。)

C 4 3 1年2組の子どもたちが大好きやから、一緒に、先生の言うとおりに、ずっと、体操をしていた。

T 6 5 体操だけしに来たんちゃうな。

C (口々に言う。)

T 6 6 なるほど。1年2組の子どもたちが大好きだから、なんでも一緒にしたいんだよね。だから、号令も合図も知ってるし、体操のやり方も駆け足も知ってるし。すごいねえ。そして、「学校が好きなんだねえ。」って言って、声かけたんだねえ。「おーい」って言ったら、くじらは？

C 「おーい」

T 6 7 「ここへおいでよ」って言ったら？

C 「ここへおいでよ。」

T 6 8 「のろう！」って言った時から、「天までとどけ1・2・3」って言ったら、「天までとどけ1・2・3」って言ってる？

C 言ってない。「もっとたかく！もっとたかく！」

T 6 9 おうえんする前は、こんだけしか跳べへんかったのに、応援したら？

C 50cmぐらい

T 7 0 次の応援したら？どんなぐらい跳べたと思う？

C もっといっぱい跳べた！

T 7 1 減ったと思う？それとも、増えた？

C 増えた！

T 7 2 増えたはずだよね。そのときに

C 4 4 風が吹いたら、もっと増える。

T 7 3 くじらぐもは、乗ってもらって、一緒にどこかへ行きたいんだよね。跳び乗

ってもらうのを願っているのか、どうでもいいのかどっちなの？

C 願ってる。

T 7 4 ということは、くじらぐもも、これに参加してるよね。ということは、風は

C くじらぐも

T 7 4 じゃない？この人たち、納得？

C うん。

C よかった～！

T 7 5 こんなふうに見え方が変わっていくって、賢くなった証拠なんだよね。くじらぐも、うれしかったやろうねえ。では、今日の場面を読みましょう。

C (みんなで表現しながら音読